委員会活動報告

- 人事考課委員会
- 教育委員会
- 広報委員会
- 情報委員会
- 医療観察法運営委員会
- 医療安全対策委員会
- リスクマネージャー委員会
- 行動制限最少化委員会
- 院内感染防止対策委員会
- ＩＣＴ委員会
- 褥瘡対策委員会
- ＮＳＴ委員会
- 薬事委員会
- 病院食検討委員会
- 衛生委員会
- 退院支援委員会
- 業務改善委員会
- 未収金対策委員会
- 心理社会療法委員会
- デイケア科運営委員会
- 事後審査委員会

人事考課委員会

委員長：布川征一郎・事務局：中川甚一郎

【構成員】

4名（看護師2名　臨床心理士1名　事務員1名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
隔　月	定例会議　奇数月第4金曜日　16：00 年2回実施する「ふれあい面談」の準備・検討・評価
平成27年 5月	定例会議：22日 協議事項：H27年度6月期ふれあい面談について
7月	定例会議：24日 協議事項：H27年度6月期ふれあい面談の振り返りについて 身だしなみチェックリストの見直しについて→素案の作成（時代に即した形での見直し）
9月	定例会議：25日 協議事項：特になし
11月	定例会議：27日 協議事項：身だしなみチェックリストの見直しについて H27年度12月期ふれあい面談について
12月	臨時人事考課委員会：25日 協議事項：身だしなみチェックリストの見直しについて→男女役職者から意見聴取
平成28年 1月	定例会議：26日 協議事項：身だしなみチェックリストの見直しについて→検討案を法人へ提案
3月	定例会議：25日 協議事項：身だしなみチェックリストの見直しについて→チェックリストの改訂版を各部署へ配布

【評　価】

本年度は「ふれあい面談」と「身だしなみチェックリスト」の見直しが協議の中心であった。「ふれあい面談」は今年度から人事異動による引き継ぎの負担軽減のため、6月と12月の実施とした。「身だしなみチェックリスト」の見直しについては、職員の接遇改善を基本に、時代に即した見直しを行った。新たなチェックリストを用いながら考課者、被考課者間の更なる相互理解と接遇の強化につなげていきたい。

文 責　布川征一郎

教 育 委 員 会

委員長：柴田実子・事務局：伊藤久美子

【構成員】

8名（看護師6名　薬剤師1名　精神保健福祉士1名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会議　第2水曜日 15：00 Evening studies*企画・新人研修・院内研究発表の実施・評価・年間計画の確認
平成27年 4月	1．定例会議：8日 (1)　報告事項：平成27年度第1回プリセプター研修報告 平成27年度新規採用者研修報告 平成26年度採用者1年目研修報告 (2)　協議事項：Evening studiesの参加率を高める方法 平成27年度委員会年間活動計画案 2．活動事項：新規採用者1ヶ月目研修開催準備 業務改善委員会Evening studies開催準備 3．研修運営：4月8日新規採用者、看護技術研修「緊急時対応」・防災研修開催 4月13日14日　平成27年度院内研究発表開催 4月17日外部講師講演　計見一雄先生による急性期からの離脱 4月22日23日Evening studies院長講演「これからの精神医療と南浜病院構想」の開催 4月22日平成26年度新規採用者ケースレポート発表会開催
5月	1．定例会議：13日 (1)　報告事項：26年度ケースレポート・院内研究発表会の報告 院長講演報告 外部講師　計見一雄先生の研修報告 平成27年度新規採用者研修の報告 (2)　協議事項：委員会年間活動計画修正 平成26年度院内研究発表の総評 2．活動事項：医療安全・行動制限Evening studies開催準備 アシスタント研修の企画　開催準備 3．研修運営：5月13日新規採用者1ヶ月目研修「精神保健福祉法・心理教育」開催 5月13日14日　業務改善委員会Evening studies「電話対応」開催
6月	1．定例会議：10日 (1)　報告事項：新規採用者1ヶ月目研修報告 業務改善員会Evening studies研修報告 (2)　協議事項：Evening studies計画企画 研修内容を委員会で確実に確認していくための方法の検討 2．活動事項：新規採用者3ヶ月目研修開催準備 プリセプター研修開催準備 拡大ケース検討会準備 感染・褥瘡・ICT　Evening studies開催準備 院内研究計画書提出のお知らせ文章配布 人権配慮の外部講師起案 3．研修運営：6月3日4日医療安全Evening studies 「インシデント・アクシデントレポート集計結果から」研修開催 6月10日11日　アシスタント研修「ごみの仕分け•事例を通した基本的な看護の関わり方」 6月17日18日行動制限Evening studies「精神保健福祉の理解を深める・身体拘束の手技」開催

委員会活動報告

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
7月	1．定例会議：8日 (1)　報告事項：医療安全・行動制限Evening studies報告 アシスタント研修報告 (2)　協議事項：Evening studies計画企画確認 新規採用者外部研修について 2．活動事項：移乗・移動Evening studies開催準備 副院長講演開催準備 新規採用者外部研修企画準備 3．研修運営：7月14日拡大ケース検討会　3階病棟 7月15日新規採用者3ヶ月目研修「KYT・心理教育について・院長講演」開催 7月15日プリセプター研修「グループディスカッション・院長講演」開催 7月10日拡大ケース検討会開催（4階病棟） 7月22日23日感染(ICT)・褥瘡Evening studies 「嘔吐処理セット・新たな褥瘡に関して」開催
8月	1．定例会議：12日 (1)　報告事項：新規採用者3ヶ月目・プリセプター研修報告 拡大ケース検討会報告 感染（ICT）・褥瘡Evening studies報告 (2)　協議事項：Evening studiesの参加人数を増やす方法 Evening studies計画企画確認 2．活動事項：退院支援委員会Evening studies開催準備 准看護師外部研修準備 外部講師研修　刑務所の問題と人権配慮について 3．研修運営：8月6日副院長講演「認知症とBPSD」開催 8月19日20日移乗・移動Evening studies開催 8月24日新規採用者外部研修
9月	1．定例会議：9日 (1)　報告事項：副院長講演報告 移乗・移動Evening studies報告 新規採用者外部研修報告 (2)　協議事項：Evening studies計画企画確認 Evening studiesの参加数を増やす方法 2．活動事項：院内ＳＳＴリーダー研修会開催準備 新規採用者6ヶ月目・プリセプター研修開催準備 イーライリリー三枚橋病院講演会準備 3．研修運営：9月1日退院支援委員会Evening studies外部講師研修開催 9月14日准看護師外部研修 9月17日外部講師研修　刑務所の問題と人権配慮について 9月19日看護研究者外部研修
10月	1．定例会議：14日 (1)　報告事項：退院支援委員会Evening studies報告 外部講師研修（人権配慮）報告 (2)　協議事項：Evening studies計画企画確認 2.　活動事項：行動制限最小化Evening studies開催準備 感染（ＩＣＴ）・褥瘡Evening studies開催準備 拡大ケース検討会開催準備 3．研修運営：10月2日准看護師外部研修 10月7日プリセプター研修 10月10日看護研究者研修（外部） 10月14日新規採用者6ヶ月目「医療安全管理体制・行動制限」研修開催 イーライリリー主催　三枚橋病院　講演会 10月20日21日SSTリーダー育成研修開催 「演習やシナリオロールプレイを通じSSTの基礎理論と実際を学ぶ」

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
11月	1．定例会議：11日 ⑴　報告事項：新規採用者６ヶ月目・プリセプター研修報告 SSTリーダー育成研修報告 ⑵　協議事項：Evening studies計画企画確認 報告書用紙、記載方法の確認と統一 研修資料準備の為参加名簿を事前に配布 2．活動事項：医療安全Evening studies研修開催準備 3．研修運営：11月10日拡大ケース検討会（１階北病棟）開催 11月13日千秋島見勉強会（院外研修） 11月18日19日感染（ICT）・褥瘡Evening studies研修 「インフルエンザワクチンについて・シーティング」開催 11月25日26日行動制限Evening studies研修 「精神保健福祉法の理解・身体拘束体験の感想」開催
12月	1．定例会議：９日 ⑴　報告事項：行動制限Evening studies研修報告 感染（ICT）褥瘡Evening studies研修報告 拡大ケース検討会報告 ⑵　協議事項：Evening studies計画企画確認 次年度新規採用者・プリセプター研修内容、教育計画と内容検討 2．活動事項：院長講演Evening studies開催準備 3．研修運営：12月２日３日医療安全Evening studies研修「CVPPP」開催
平成28年 １月	1．定例会議：13日 ⑴　報告事項：医療安全Evening studies研修報告 ⑵　協議事項：Evening studies計画企画確認 次年度新規採用者研修の内容 2．活動事項：退院支援Evening studies研修開催準備 3．研修運営：１月７日８日院長講演「救急病棟開設にあたって」開催
２月	1．定例会議：10日 ⑴　報告事項：院長講演Evening studies研修報告 ⑵　協議事項：次年度の教育計画と内容の検討 2．活動事項：新規採用者１年目・プリセプター研修開催準備 新年度新規採用者研修開催準備 3．研修運営：２月17日18日　退院支援Evening studies研修開催
３月	1．定例会議：９日 ⑴　報告事項：退院支援委員会Evening studies研修報告 ⑵　協議事項：新年度新規採用者研修内容、ケースレポート・研究発表会座長、進行の検討 2．活動事項：Evening studies研修開催準備 看護技術研修、ケースレポート発表開催準備 3．研修運営：３月３日平成27年度新規採用者１年目 「頓服の使用・交流分析」研修開催 ３月３日プリセプター研修開催 ３月30日31日平成28年度新規採用者研修 ３月31日平成28年度プリセプター研修

※Evening Studies：院内研修の名称。業務終了後の17時15分より職員へ自主的な知識・技術獲得の機会を提供している。環境を整えることによって、個々の医療スタッフとしてスキルアップを図っている。

【評　価】

・新人研修　プリセプターの研修の充実を図ると同時に年間 5 回の研修を実施。ケースレポート11題の発表につながった。
・Evening　Studies（病院独自の集合教育）年間16題の研修プログラムを提供。全職員対象で平均参加人数110名/ 2 日間（職員全体の約 4 割が参加）
・ファシリテーションスキルアップとして拡大ケース検討会（ 2 回/年）実施。全職員対象で平均参加人数80名/日（全体の約 3 割参加）
・SSTリーダー育成研修　14名が受講し、職員の 8 割がSST普及協会規定による初級認定修了証の交付を受けている
・院内研究発表会 7 題

本年度の活動は、職員の人権や接遇への意識を高めるよう働きかけ、新人教育やアシスタント研修では事例をもとにグループワークを行った。また集合教育では外部講師を迎え刑務所での人権の配慮など多角的な視点で人権を考える研修を企画した。

行動制限、医療安全、感染褥瘡の義務研修では、各委員会でプログラムの検討が行われ、参加型の実践に役立つような内容であった。

課題としては昨年同様、拡大ケース、集合教育の参加人数の低下が目立ち、内容の検討や、研修時間の検討が必要と思われる。またパート職員や子育て中の職員などEvening studiesに参加しにくい職員への教育方法の検討や、職員の能力に応じた教育プログラムの検討も今後の課題である。

文 責　伊藤久美子

広 報 委 員 会

委員長：川島正人・事務局：佐藤博幸

【構成員】

7名（看護師3名　精神保健福祉士1名　作業療法士1名　事務員2名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 記 録 内 容
毎　月	・定例会議　第1木曜日16:00 ・法人内外広報誌 すずらん・ふれあい（年間、各3回）の発行 ・ホームページの管理・運営 ・Evening Studies、法人行事等の撮影記録 ・Annual Report（年報）の作成協力
平成27年 4月	1．定例会議：3日 2．活動記録：新規採用者看護技術研修・防災研修・院長講演・院内研究発表会
5月	1．定例会議：7日 広報誌発刊（すずらん16号・ふれあい57号） 2．活動記録：ケースレポート発表・新規採用者1ヶ月目研修・Evening Studies業務改善
6月	1．定例会議：4日 2．活動記録：Evening Studies医療安全・Evening Studies行動制限
7月	1．定例会議：2日 2．活動記録：新規採用者3ヶ月目研修・Evening Studies褥瘡感染 拡大ケース検討会・親和会納涼会・海岸清掃
8月	1．定例会議：6日 2．活動記録：Evening Studies副院長講演・Evening Studies心理・社会療法 Evening Studies行動制限・新潟まつり大民謡流し 病院対抗球技大会
9月	1．定例会議：3日 広報誌発刊（すずらん17号・ふれあい58号） 2．活動記録：Evening Studies退院支援・Evening Studies人権擁護 葛塚まつり民謡流し・2015南浜病院祭
10月	1．定例会議：1日 2．活動記録：Evening Studies外部講師講演 SSTリーダー養成研修・新規採用者6ヶ月目研修・プリセプター研修
11月	1．定例会議：5日 2．活動記録：拡大ケース検討会・Evening Studies行動制限最小化 Evening Studies褥瘡感染ICT・千秋、島見精神科勉強会
12月	1．定例会議：3日 2．活動記録：Evening Studies CVPPP・親和会忘年会・クリスマスツリー点灯式
平成28年 1月	1．定例会議：7日広報誌発刊（すずらん18号・ふれあい59号） 2．活動記録：Evening Studies病院長講話
2月	1．定例会議：5日 2．活動記録：Evening Studies退院支援
3月	1．定例会議：5日 2．活動記録：新規採用者1年目研修・平成28年度新規採用者研修 救急病棟開設に伴う病院パンフレット素案作成協力

【評　価】

活動の中心となる広報誌は計画通り、内外誌共に3回の発行ができた。引き続き広報誌を通じて法人の取り組みを理解してもらえる内容に構成していく。

ホームページに関しては、より興味をもって閲覧してもらう為にＰＲ動画を取り入れた。閲覧者が興味を抱くようなレイアウトにするなど工夫し、アクセス数は昨年度より大幅に増加している。また、Annual Report（年報）も作成し、充実した活動が出来た。

平成28年度、救急病棟開設に伴う病院パンフレットの素案資料を作成した。完成したパンフレットを地域関係機関へ配布し、地域に自然な形で参画していけるような広報活動を継続していく。

文 責　川島　正人

情 報 委 員 会

委員長：後藤孝英・事務局：相澤利彦

【構成員】

4名（看護師2名　事務員2名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会議　第3月曜日15：30
平成27年 4月	定例会議20日 今年度の活動計画について
5月	定例会議18日
6月	定例会議15日 電子メールの取り扱いについて
7月	定例会議13日 ⑴　マイナンバー制度への対応 ⑵　病院内のパソコン設置状況の調査
8月	定例会議17日 ⑴「個人情報保護規程」、「恵生会の情報セキュリティに関するガイドライン」の見直し ⑵　病院内のパソコン設置状況の調査
9月	定例会議15日 ⑴「個人情報保護規程」、「恵生会の情報セキュリティに関するガイドライン」の見直し ⑵　情報漏えいに関する情報共有について
10月	定例会議19日 「恵生会の情報セキュリティに関するガイドライン」の見直し
11月	定例会議16日 ⑴「恵生会の情報セキュリティに関するガイドライン」の見直し ⑵　ウイルスセキュリティ定期検査の確認
12月	定例会議21日 ノートＰＣにセキュリティワイヤーロックが設置されているかの確認及びパソコンのパスワード設定の確認
平成28年 1月	定例会議18日 情報漏えいに関する情報共有について
2月	定例会議15日 個人情報に係るデータ持出用のＵＳＢメモリーにパスワード付きのものを導入するかの検討
3月	定例会議15日 デスクトップＰＣにセキュリティワイヤーロックを設置

【評　価】

セキュリティワイヤーロックの設置といったハード面での安全は進んだが、ソフト面を含めた一層の安全管理を進めていく必要がある。

文 責　相澤　利彦

医療観察法運営委員会

委員長：後藤雅博・事務局：大澤　孝

【構成員】

7名（医師1名　看護師2名　作業療法士1名　精神保健福祉士1名　臨床心理士1名　事務員1名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会議　第4木曜日16:00 ・通院医療対象者の受け入れから処遇終了に至るまでの報告および検討 ・通院医療対象者の個別治療計画の検討と承認 ・個別多職種チームの編成と運営について ・通院医療に関する問題点の検討 ・その他
平成27年 4月	定例会議：23日 報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告
5月	定例会議：28日 報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告
6月	定例会議：25日 ⑴　報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告、6月23日CPA会議出席 ⑵　協議事項：受け入れについて
7月	定例会議：23日 ⑴　報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告 ⑵　協議事項：受け入れについて
8月	1．定例会議：27日 報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告 2．活動事項：8月31日医療観察法制度モニタリング研究調査協力
9月	定例会議：24日 報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告、9月15日CPA会議出席
10月	1．定例会議：22日 報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告 2．活動事項：10月23日　新潟県心神喪失者等医療観察制度運営協議会における意見・質問の提出
11月	定例会議：26日 報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告
12月	定例会議：24日 報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
平成28年 1月	定例会議：28日 報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告
2月	1．定例会議：25日 報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告 2．活動事項：2月25日　医療観察法指定通院医療機関の現況等に関するアンケート提出
3月	1．定例会議：25日 報告事項：県内申立総数、受け入れに関する進捗状況 ：通院処遇対象者の経過報告、3月3日CPA会議出席 2．活動事項：3月17日　平成27年度医療観察法における地域処遇に関する説明会出席

【評　価】

平成27年度、新規受け入れはなかったものの、受け入れ内諾者についての情報共有を密に行ってきた。

次年度も引き続き、指定通院医療機関従事者研修等に職員を派遣し、知識や技術の向上を図りたい。また、チーム運営や各種評価に関するサポートを行える体制作りを目指したい。

文 責　大澤　　孝

医療安全対策委員会

委員長：川嶋義章・事務局：和気一弘

【構成員】

7名（医師1名　看護師2名　薬剤師1名　作業療法士1名　事務員2名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会会議　第3木曜日　16：00 インシデント・アクシデントレポートに関する報告・検証、システム改善・評価
平成27年 4月	定例会議：16日 (1)　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 (2)　検討事項：医療安全対策マニュアルの変更について 食事用コップの減少について H26年度リスク評価について
5月	定例会議：21日 (1)　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 (2)　検討事項：医療安全義務研修内容について 施錠確認や薬剤に関する事故防止強化月間について 救助袋降下訓練日程の変更について
6月	定例会議：18日 (1)　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 1階北病棟談話室の施錠について (2)　検討事項：7月に「施錠確認の徹底」をテーマに強化運動実施 ＩＲＩＳソフトのＰＣアップデート禁止について 保護室用低床ベッドの検討
7月	定例会議：16日 (1)　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 業務におけるダブル確認、リスク注意と予測 (2)　検討事項：「施錠確認の徹底」強化月間　中間評価について 救助袋降下訓練の報告 保護室低床ベッドの検討　デモBed依頼
8月	定例会議：20日 (1)　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 情報管理不足の案件について協議 (2)　検討事項：施錠確認の徹底の評価→強化月間継続 救助袋降下訓練の報告 保護室用低床ベッドの導入について
9月	定例会議：17日 (1)　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 (2)　検討事項：施錠確認の徹底　強化月間の評価 行政機関への事故報告体制について 隔日投与の指示および対応リスクについて
10月	定例会議：15日 (1)　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 (2)　検討事項：施錠確認の徹底　強化月間の総評価 食事提供システムの検討について 誤配膳防止小委員会を立ち上げ 消防設備の説明、消火訓練、救助袋降下訓練の結果、評価

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
11月	定例会議：18日 ⑴　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 ⑵　検討事項：施錠確認の徹底の強化月間終了報告 保健所立入り検査の指導・指摘事項について 夜間休日緊急連絡訓練結果について 食事提供システムの検討について
12月	定例会議：17日 ⑴　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 電子カルテ運用上から起きるエラー ⑵　検討事項：義務研修参加率改善について 薬剤に関する事故防止強化月間について 食事提供システムの検討、誤配膳防止小委員会の報告
平成28年 1月	定例会議：18日 ⑴　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 ⑵　検討事項：薬剤に関する事故防止強化月間、小委員会立ち上げ メーリングソフトを利用した緊急連絡について 食事提供システムの検討、誤配膳防止小委員会の報告 平成28年度防災訓練計画について
2月	定例会議：18日 ⑴　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 ⑵　検討事項：平成28年度防災訓練計画の承認 薬剤に関する事故防止強化月間の取組、小委員会報告 メーリングソフトを利用した緊急連絡の試行 インシデント・アクシデントの定義を見直し 救急病棟開設に伴い、喫煙外出禁止の検討
3月	定例会議：17日 ⑴　報告事項：リスクマネージャ委員会からの報告 ⑵　検討事項：メーリングソフトを利用した緊急連絡の試行について インシデント・アクシデントの定義の見直し実施 薬剤に関する事故防止強化月間の取組、小委員会報告 救急病棟開設に伴い、タバコ持ち込み禁止・喫煙外出禁止の実施

【評　価】

医療安全義務研修

「ＣＶＰＰＰの講習と実技」「インシデント・アクシデント傾向分析と対策について」をEvening Studies形式で各2回実施した。

医療安全ラウンドの実施

週に1回のペースで事例発生該当部署を多職種でラウンド実施、インシデント・アクシデントレポートの振り返りや指導、実施検証を行った。現実可能な対策、再発防止に最善の対策を推進してきた。

医療安全に伴い、食事提供システムの見直し改善を目的にした誤配膳防止小委員会と、薬剤に関する事故防止強化月間の取組として小委員会を立ち上げた。確認ミスによるヒューマンエラーの防止、複数確認や呼称確認の実施を推奨し、施錠確認の徹底を目的に強化月間を設けて取り組んできた。

文 責　和気　一弘

リスクマネージャー委員会

委員長：川嶋義章・事務局：有田弘幸

【構成員】

21名（医師１名　看護師８名　薬剤師１名　診療放射線技師１名　臨床検査技師１名　作業療法士３名　臨床心理士１名　管理栄養士１名　事務員２名　施設管理員１名　看護補助員１名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会議　第３木曜日　15：00 前月分のインシデント・アクシデント報告及びラウンドの報告 システムの変更及び各部署からの検討事項等
平成27年 ４月	定例会議：16日 ⑴　報告事項：３月分のレポートの報告（全体で51件）、ラウンドの報告・ 前年度のリスクの集計について ⑵　検討事項：注射処方箋の書式に関して ⑶　医療安全のEvening Studiesについて
５月	定例会議：21日 報告事項：４月分のレポートの報告（全体で45件）、ラウンドの報告 ・避難訓練の報告書に関して・患者の喫煙に関して ・病棟患者への面会に関して・職員出入口に関して ・リスクの強化月間に関して（施錠チェックの強化）
６月	定例会議：18日 報告事項：５月分のレポートの報告（全体で34件）、ラウンドの報告 ・医療安全６/3.4のEvening Studiesについて・施錠確認強化月間について ・windows10へのアップデートに関して　・隔離室対応の低床ベッドに関して ・避難袋訓練に関して
７月	定例会議：16日 報告事項：６月分のレポートの報告（全体で46件）、ラウンドの報告 ・７/15の救助袋訓練について（４名参加）・患者間のトラブルに関して
８月	定例会議：20日 報告事項：７月分のレポートの報告（全体で51件）、ラウンドの報告 ・印刷済みコピー用紙に関して・施錠確認強化期間に関して
９月	定例会議：17日 報告事項：８月分のレポートの報告（全体で34件）、ラウンドの報告 ・防災訓練に関して →10／14 消火設備取り扱い説明、消火器訓練、消火栓の訓練 ・施錠忘れの対策について → 各部署で対策を検討
10月	定例会議：15日 報告事項：９月分のレポートの報告（全体で38件）、ラウンドの報告 ・防災訓練に関して → 10／20 夜間出火想定で避難訓練実施 ・施錠確認の評価に関して → 各部署で評価の総括・誤配膳対策小委員会について → 誤配膳等でアレルギーを誘発させない為の委員会立ち上げ
11月	定例会議：18日 報告事項：10月分のレポートの報告（全体で49件）、ラウンドの報告 ・施錠強化月間及び対策に関して → 強化月間における各RMからの評価を実施

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
12月	定例会議：17日 報告事項：11月分のレポートの報告（全体で48件）、ラウンドの報告 ・義務研修における出席について → 義務研修の出席率を上げる為の検討 ・誤配薬強化月間に関して → 誤配薬強化月間を実施
平成28年 1月	定例会議：21日 報告事項：12月分のレポートの報告（全体で44件）、ラウンド報告 ・インシデント報告におけるクレーム対応の取り扱いについて → クレームに関しては専用の報告書式を使用 ・輸血マニュアルに関して・緊急連絡網に関して → 連絡アプリによる緊急連絡網の検討
2月	定例会議：18日 ⑴　報告事項：1月分のレポートの報告（全体で56件）、ラウンド報告 ・誤配薬強化月間における小委員会設置について → 委員会の午前中に誤配薬防止小委員会を開催 ⑵　検討事項：急性期治療病棟における禁煙に関して
3月	定例会議：17日 報告事項：2月分のレポートの報告（全体で50件）、ラウンド報告 ・誤配薬における小委員会について → 第1回の会議を実施（誤配薬のリスクにおける評価） ・急性期治療病棟における禁煙に関して ・年間のアクシデント・インシデント総評

【評　価】

・医療安全対策委員会のEvening Studies「レポート集計より当院の各部署における前年度との比較及び特性その評価について」「CVPPPの講習と実技」を実施した。

本年度も定例会議以外に1回／週の医療安全のラウンドを行い、対策が適正であるのかを検討した。更に誤配膳小委員会・誤配薬小委員会を適宜開催し、対策・評価を行った。レポート数は前年度と比較し差異はなく、大きな事故もなかった。しかし、ヒヤリハットが大きな医療事故に繋がる恐れもあり、あらゆる場面での医療安全推進標語の順守継続が求められる。

文 責　有田　弘幸

行動制限最小化委員会

委員長：橋野健一・事務局：深井真奈美

【構成員】

8名（医師1名　看護師6名　精神保健福祉士1名）

【議事及び活動内容】

月　日	議事及び活動内容
毎　月	定例会議　第4木曜日15：00
平成27年 4月	定例会議　23日 (1)　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2)　検討事項：①隔離継続の指示について（電子カルテ）②Evening　Studies企画検討（1回目）6月17・18日（水・木）
5月	定例会議　28日 (1)　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2)　検討事項：①拘束時の血栓評価について②行動制限開始時に連絡がとれない家族への対応について
6月	定例会議　25日 (1)　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2)　検討事項：拘束帯の洗濯について
7月	定例会議　23日 (1)　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2)　検討事項：弾性ストッキングの皮膚トラブルについて
8月	定例会議　27日 (1)　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2)　検討事項：①時間開放時の観察シートについて（電子カルテ）②院内・院外外出の継続指示について
9月	定例会議　24日 (1)　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2)　検討事項：新人6ヶ月研修の企画について　10月14日
10月	定例会議　22日 (1)　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2)　検討事項：①電話・面会制限の入力について②　Evening　Studies企画（2回目）11月25・26日（水・木）③行動制限一覧性台帳について
11月	定例会議　28日 (1)　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2)　検討事項：①観察シートの追加について（『拘束』）②拘束用具の劣化について③新潟市こころの健康センター実地審査指摘事項について
12月	定例会議　24日 (1)　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について (2)　検討事項：観察シートの項目追加について

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
平成28年 1月	定例会議　28日 ⑴　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について ⑵　検討事項：①面会室の施錠について②身体拘束について
2月	定例会議　25日 ⑴　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について ⑵　検討事項：『T－A－T抑制帯』の購入と使用方法について
3月	定例会議　25日 ⑴　報告事項：隔離・身体拘束レポート、身体拘束開始時マニュアル等運用状況について ⑵　検討事項：電子カルテ入力について（電話・面会制限の家族連絡）

【評　価】

・Evening　Studies　年間2回開催

平成27年度は電子カルテの内容を明確に分かり易くするため項目を追加し、家族連絡及び記載の不備がないよう検討を重ね改善を図った。

隔離や拘束が漫然と継続されない方法を協議し、今後も引き続き行っていく。

文 責　**深井真奈美**

院内感染防止対策委員会

委員長：後藤雅博・事務局：神田由香里

【構成員】

8名（医師2名　薬剤師1名　看護師3名　臨床検査技師1名　事務員1名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会議　第2木曜日　16：00～
平成27年 4月	1．定例会議：9日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・感染症情報・ＩＣＴ活動報告 2．協議事項：ＩＣＴの構成と活動日程
5月	1．定例会議：14日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・感染症情報・ＩＣＴ活動報告 2．協議事項：栄養科へＩＣＴラウンド指示
6月	1．定例会議：12日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・感染症情報・ＩＣＴ活動報告 2．協議事項：Evening Studiesの検討
7月	1．定例会議：9日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・感染症情報・ＩＣＴ活動報告 2．協議事項：低床ベッドの管理について
8月	1．定例会議：14日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・感染症情報・ＩＣＴ活動報告 2．協議事項：今年度のインフルエンザ予防接種について・リンクナースの選定
9月	1．定例会議：10日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・感染症情報・ＩＣＴ活動報告 2．協議事項：インフルエンザ予防接種の日程について 肺炎球菌ワクチンの当院の方針 栄養科　委託業者衛生指導に参加
10月	1．定例会議：8日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・感染症情報・ＩＣＴ活動報告 2．協議事項：肺炎球菌ワクチン接種の日程について Evening Studiesの検討
11月	1．定例会議：11日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・感染症情報・ＩＣＴ活動報告 2．協議事項：保護室ベッドの検討
12月	1．定例会議：10日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・感染症情報・ＩＣＴ活動報告 2．協議事項：保健所立入検査報告と改善策
平成28年 1月	1．定例会議：14日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・感染症情報・ＩＣＴ活動報告 2．協議事項：インフルエンザ・ノロウイルス罹患職員の出勤停止期間インフルエンザ感染対策指示
2月	1．定例会議：12日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・感染症情報・ＩＣＴ活動報告 2．協議事項：インフルエンザ感染対策指示

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
3月	1．定例会議：8日 院内感染報告・抗生剤適正使用報告・食中毒発生状況報告・院外感染症情報・ＩＣＴ報告 2．協議事項：インフルエンザワクチン接種終了時期の検討

【評　価】

今年度も、院内感染の拡大やアウトブレイクの発生はなかった。各部署で感染対策が必要と思われる菌の検出や感染症発生時はＩＣＴにラウンド指示し、調査・検討し対策を実施した。

来年度は職員及び委託業者に対し教育・啓発活動を行い、感染防止標準対策を継続していく。また、医療従事者が感染源とならないよう対策を実施し、安全で安心できる医療の提供と感染対策に努めていきたい。

文 責　**神田由香里**

ＩＣＴ委員会

委員長：鈴木好文・事務局：伊藤千春

【構成員】

9名（医師1名　看護師6名　薬剤師1名　臨床検査技師1名　事務員1名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	第2金曜日に各部署へのラウンド及び定例会議（曜日の変更）
平成27年 4月	10日：各部署ラウンド・定例会議 ・ノロセットの購入検討 ・ゴミ分別方法の変更 21日：日清医療食品の食品衛生検査実施
5月	15日：各部署ラウンド・定例会議 ・帯状疱疹マニュアルの見直し、再検討 ・ノロセットの採用決定（9／1～導入　既存セットの廃止） 14日：日清医療食品の食品衛生検査実施
6月	12日：各部署ラウンド・定例会議 ・部署別感染症者状況報告書（毎週金曜日）の廃止⇒電子カルテとのリンク、書式変更の検討 ・採用ディスポ手袋の検討
7月	10日：各部署ラウンド・定例会議 ・超低床ベッド（フランスベッド）の採用検討 ・インフルエンザ時期ICTリンクナースの選定 ・病室カーテンの管理について 13日：連携施設カンファレンス（場所：みどり病院） テーマ『薬剤耐性菌検出、抗菌薬使用、手指消毒剤使用量の動向報告』 『感染リンクナースの取り組み』 15日：栄養科、日清調理室へのICT臨時ラウンド実施 18日：日清職員による衛生点検指導へICTとして参加 22日23日：Evening　Studies　『嘔吐セットの使い方と手順』 （株）バイタルネット新潟第一支店による実演 24日：感染ナイトセミナー参加（場所：ユニゾンプラザ） 『インフルエンザ対策のポイントについて』
8月	14日：各部署ラウンド・定例会議 ・インフルエンザ時期ICTリンクナースの決定 11日：日清本社による衛生点検指導にICTとして参加
9月	9月定例会議開催出来ず、10月初旬に開催
10月	2日：各部署ラウンド・定例会議 ・インフルエンザ状況の把握と対応の再確認
11月	12日：保健所立ち入り検査 13日：各部署ラウンド・定例会議（保健所監査報告） 18日19日：Evening　Studies　『インフルエンザワクチンの製造・感染拡大防止について』 18日：第10回東新潟NHCAP参加 『インフルエンザ対策を中心とした東新潟における連携の課題、医療と介護の相互理解の機会を得て、連携強化につなげる』
12月	11日：定例会議のみ（各部署ラウンドはインフルエンザ発生に伴い中止）

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
平成28年 1 月	14日：みどり病院介護老人保健施設のラウンド参加 15日：各部署ラウンド・定例会議
2 月	12日：各部署ラウンド・定例会議
3 月	24日：連携カンファレンス（場所：木戸病院） 『各施設抗菌薬使用動向、細菌検出動向、手指消毒剤使用量動向の提示』 『インフルエンザアウトブレイクを経験して見えた課題』 『流行感染症に対する"フェーズ別対策"と"症候性サーベイランス"』 『HIV感染症の現状と感染対策』

【評　価】

平成27年度は連携施設カンファレンスや研修などにも積極的に参加した。また、当院での現状や他施設での対応策を比較検討し、ICT活動へとつなげることができた。

次年度はマニュアルの改訂とラウンドを充実させ、各部署へのリンクナース設置に取り組みたい。

文 責　**伊藤　千春**

褥瘡対策委員会

委員長：鈴木好文・事務局：佐藤敦子

【構成員】

10名（医師１名　看護師５名　薬剤師１名　作業療法士１名　精神保健福祉士１名　管理栄養士１名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例回診　第２火曜日　14：00 定例会議　第２木曜日　15：00
平成27年 ４月	１．定例回診：７日　対象者３名 ２．定例会議：９日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者１名、転帰者１名 (2)　症例検討：２名
5月	１．定例回診：12日　対象者３名 ２．定例会議：14日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者１名、転帰者１名 (2)　症例検討：２名
6月	１．定例回診：８日　対象者５名 ２．定例会議：10日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者３名、転帰者１名 (2)　症例検討：４名
7月	１．定例回診：７日　対象者２名 ２．定例会議：９日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者２名、転帰者０名 (2)　症例検討：２名 (3)　連絡事項：３・４日第12回日本褥瘡学会関東甲信越地方会学術集会に医師１名、看護師２名参加 22・23日Evening studies（栄養について）の実施
8月	１．定例回診：７日　対象者２名 ２．定例会議：９日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者３名、転帰者４名 (2)　症例検討：２名
9月	１．定例回診：８日　対象者０名 ２．定例会議：10日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者０名、転帰者２名 (2)　症例検討：０名
10月	１．定例回診：６日　対象者６名 ２．定例会議：８日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者６名、転帰者１名 (2)　症例検討：５名
11月	１．定例回診：10日　対象者２名 ２．定例会議：11日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者２名、転帰者４名 (2)　症例検討：２名 (3)　連絡事項：18・19日にEvening studies（車椅子のポジショニング）の実施

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
12月	1．定例回診：8日　対象者2名 2．定例会議：10日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者1名、転帰者1名 (2)　症例検討：2名
平成28年 1月	1．定例回診：12日　対象者2名 2．定例会議：14日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者1名、転帰者1名 (2)　症例検討：2名
2月	1．定例回診：9日　対象者2名 2．定例会議：12日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者3名、転帰者2名 (2)　症例検討：2名
3月	1．定例回診：8日　対象者名5名 2．定例会議：10日 (1)　入院患者褥瘡発生者データ：褥瘡発生者2名、転帰者1名 (2)　症例検討：4名

【評　価】

褥瘡統計：月内発生者平均　2.0名
　　褥瘡患者平均（発生者含む）　2.5名
　　治癒者平均　1.9名

Evening studies：2回実施

文 責　佐藤　敦子

ＮＳＴ委員会

委員長：鈴木好文・事務局：吉川萌

【構成員】

５名（医師１名　看護師１名　薬剤師１名　作業療法士１名　管理栄養士１名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会議　第２木曜日褥瘡対策委員会終了後 ＮＳＴ対象患者のケア計画の立案・実施・評価
平成27年 ４月	１．定例会議：９日 (1)　報告事項：３月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（９月から３月期）５kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告 (2)　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認、ＢＭＩの基準検討、勉強会（テーマ：亜鉛）・健康教室開催の検討 ２．活動事項：ＮＳＴ検討２名
５月	１．定例会議：14日 (1)　報告事項：４月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（10月から４月期）５kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告、平成26年度月間集計報告 (2)　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認 ２．活動事項：ＮＳＴ検討３名
６月	１．定例会議：11日 (1)　報告事項：５月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（11月から５月期）５kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告 (2)　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認 ２．活動事項：ＮＳＴ検討２名
７月	１．定例会議：９日 (1)　報告事項：６月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（12月から６月期）５kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告 (2)　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認 ２．活動事項：ＮＳＴ検討２名
８月	１．定例会議：14日 (1)　報告事項：７月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（１月から７月期）５kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告 (2)　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認 ２．活動事項：ＮＳＴ検討１名
９月	１．定例会議：10日 (1)　報告事項：８月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（２月から８月期）５kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告 (2)　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認 ２．活動事項：ＮＳＴ検討１名
10月	１．定例会議：８日 (1)　報告事項：９月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（３月から９月期）５kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告 (2)　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認 ２．活動事項：ＮＳＴ検討１名

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
11月	1．定例会議：11日 ⑴　報告事項：10月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（4月から10月期）5kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告 ⑵　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認 2．活動事項：ＮＳＴ検討1名
12月	1．定例会議：10日 ⑴　報告事項：11月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（5月から11月期）5kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告、健康教室結果報告 ⑵　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認 2．活動事項：ＮＳＴ検討0名
平成28年 1月	1．定例会議：14日 ⑴　報告事項：12月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（6月から12月期）5kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告 ⑵　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認 2．活動事項：ＮＳＴ検討1名
2月	1．定例会議：12日 ⑴　報告事項：1月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（7月から1月期）5kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告 ⑵　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認 2．活動事項：ＮＳＴ検討1名
3月	1．定例会議：10日 ⑴　報告事項：2月期低体重・低Alb値・肥満患者報告、半年（8月から2月期）5kg以上減少者報告、体重減少者フォロー状況報告 ⑵　協議事項：新規ＮＳＴアプローチ患者確認、体重減少者の改善策確認 2．活動事項：ＮＳＴ検討1名

【評　価】

・低体重者　　平均55.3名

・低Alb値者　　平均6.9名

・肥満者　　平均54.0名

・半年で5kg以上減少者　平均23.3名

低体重者の平均値は前年度と変わりないが低Alb値者の平均値は2.5名増加した。半年で5kg以上体重減少者の平均値も2.5名増加し、低栄養患者の早期発見・早期介入が求められる。低栄養だけでなく肥満の改善や予防にも多職種と情報共有を行い、患者の健康増進を支援したい。

文責　吉川　　萌

薬 事 委 員 会

委員長：鈴木好文・事務局：川島伴子

【構成員】

13名（医師10名　看護師１名　薬剤師１名　事務員１名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
隔　月	定例会議　奇数月第１月曜日 薬物治療・薬剤業務の適正化、医薬品の無秩序な購入の防止
平成27年 ５月	定例会議：18日 ⑴　協議事項：削除薬・新規採用薬の検討 ⑵　報告事項：２薬剤について後発薬に変更
８月	定例会議：３日 ⑴　協議事項：削除薬・新規採用薬の検討、後発薬品への切り替えを検討 ⑵　報告事項：複数規格の薬剤について調剤の効率化を図るシステムを薬審で承認退院時の持参薬業務を薬剤科に変更
９月	定例会議：７日 ⑴　協議事項：削除薬・新規採用薬の検討 ⑵　報告事項：外用薬１剤を後発薬に変更
11月	定例会議：16日 ⑴　協議事項：削除薬・新規採用薬の検討、定期薬の処方日の変更について ⑵　報告事項：入院時の大衆薬、サプリメントなどについての適正化 保険調剤薬局からの疑義照会に対し用法マスターを変更
平成28年 １月	定例会議：18日 ⑴　協議事項：削除薬・新規採用薬の検討、当院の輸血治療ついて ⑵　報告事項：内用液の表示方法の標準化・抗うつ薬１剤を後発薬に変更
３月	定例会議：７日 ⑴　協議事項：削除薬・新規採用薬の検討、後発薬品への切り替えを検討 ⑵　報告事項：救急カートに１薬剤を追加 外来処方薬の疑義照会について複数の課題の対応を承認

【評　価】

平成27年度も不動薬剤の情報提供、後発薬への切り替えを定例で検討し、院内採用薬の在庫量を増やすことなく管理した。また安易な後発薬の切り替えを行うだけでなく先発薬との差益の比較や生物学的同等性を考えた薬剤の選択に努めた。

次年度はスーパー救急が始まり、持参薬、市販薬、サプリメントや衛生材料がより複雑化することが予想される。適切な情報提供が医師にできるよう努めていきたい。また、院内だけでなく外来処方に関する薬物治療の安全性が担保できるよう適切な情報提供を目的とし薬事委員会の運営に寄与していく。

文責　川島　伴子

病院食検討委員会

委員長：後藤雅博・事務局：山岸桃子

【構成員】

9名（医師2名　看護師2名　作業療法士1名　管理栄養士2名　委託会社職員2名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
偶数月	定例会議　偶数月　第2水曜日 16：00 ・イベント・行事食の実施・評価 ・検食簿集計報告 ・病棟・給食・栄養科からの意見・要望の検討
平成27年 4月	定例会議：8日 ⑴　報告事項：実施済みイベント・行事食について、検食簿集計報告、平成26年度栄養充足率報告 ⑵　協議事項：病棟・給食・栄養科からの意見・要望の検討 平成27年度イベントスケジュールについて エネルギー量と塩分量の見直しについて 地産地消メニューについて
6月	定例会議：10日 ⑴　報告事項：実施済みイベント・行事食について、検食簿集計報告 ⑵　協議事項：病棟・給食・栄養科からの意見・要望の検討 軟飯の提供について
8月	定例会議：12日 ⑴　報告事項：実施済みイベント・行事食について、検食簿集計報告 ⑵　協議事項：病棟・給食・栄養科からの意見・要望の検討 ミキサー粥ゼリーの提供方法について 献立表の外来設置について
10月	定例会議：14日 ⑴　報告事項：実施済みイベント・行事食について、検食簿集計報告 ⑵　協議事項：病棟・給食・栄養科からの意見・要望の検討
12月	定例会議：9日 ⑴　報告事項：実施済みイベント・行事食について、検食簿集計報告 ⑵　協議事項：病棟・給食・栄養科からの意見・要望の検討 平成27年度嗜好調査について
平成28年 2月	定例会議：10日 ⑴　報告事項：実施済みイベント・行事食について、検食簿集計報告、平成27年度嗜好調査結果報告 ⑵　協議事項：病棟・給食・栄養科からの意見・要望の検討 平成28年度ビュッフェ実施回数について

【評　価】

・イベント・行事食：月2回以上実施

・ビュッフェ：各病棟、デイケアにて年間20回実施

・地産地消メニュー：年間4回実施

・入院患者、デイケア利用者を対象に嗜好調査アンケート実施　回収率62%

委員会活動報告

本年度は地産地消の取り組みについて当院ホームページに掲載し、情報発信を行った。また、給食利用者に新潟特産の食材を知ってもらう機会となり、最も美味しい旬の時期に新鮮な食材を提供できたことは、食べることの喜びや楽しさを感じていただけたのではないかと考える。今後も地産地消メニューを継続するとともに、給食利用者の食事満足度の向上に努めたい。

文 責　山岸　桃子

衛 生 委 員 会

委員長：後藤雅博・事務局：村木憲一

【構成員】

6名（医師2名　看護師1名　薬剤師1名　臨床検査技師1名　臨床心理士1名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会議　第2木曜日 16：00 職員の労働安全衛生に関する活動についての立案及び調査審議
平成27年 4月	定例会議：9日 報告事項：平成27年度春季健康診断について・献血車来院について
5月	定例会議：14日 報告事項：平成27年度春季健康診断について・間接撮影について
6月	定例会議：11日 報告事項：平成27年度春季健康診断について
7月	定例会議：9日 報告事項：健康診断保健指導について
8月	定例会議：14日 報告事項：健康診断保健指導について
9月	定例会議：10日 報告事項：間接撮影について・健康診断保健指導について
10月	定例会議：8日 ⑴　報告事項：秋季健康診断について ⑵　協議事項：メンタルヘルスチェックについて
11月	定例会議：11日 報告事項：秋季健康診断について・メンタルヘルスチェックについて
12月	定例会議：10日 報告事項：秋季健康診断について・メンタルヘルスチェックについて
平成28年 1月	定例会議：14日 報告事項：健康診断保健指導について
2月	定例会議：12日 協議事項：平成28年度春季健康診断について
3月	定例会議：14日 報告事項：H28年春季健康診断について・職員の胸部X線撮影について

【評　価】

・春・秋年2回の職員健診を実施

・労働安全衛生に関する活動について立案及び各項目の行動順守を推進

・労働災害の把握並びに予防策の検討を実施

次年度よりメンタルヘルスチェックの導入を予定しておりスムーズな運用を目的とした各部署との調整を行っていく。今後とも職員の心身の健康維持増進を行えるよう健診の実施及び啓蒙・教育を実践していく。

文 責　村木　憲一

退院支援委員会

委員長：後藤雅博・事務局：布川征一郎

【構成員】

10名（医師１名　看護師４名　作業療法士２名　精神保健福祉士２名　臨床心理士１名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会議　第４金曜日　15：00 ・各部門における受け入れ状況の報告 （デイケア・福祉事業所・総合支援室・作業療法科） ・各病棟における退院支援進捗状況の報告 （１階北病棟・４階病棟・５階病棟） ・長期入院者への退院支援に関する協議および検討 ・各種評価および研修参加等の取りまとめ ・地域機関との連絡会（新潟地域振興局圏域）開催にあたる各種業務
平成27年 ４月	定例会議：24日 報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者のメンバー選定
５月	定例会議：22日 報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者の進捗状況
６月	定例会議：26日 報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者の進捗状況
７月	１．定例会議：21日 報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者の進捗状況 ２．二市一町連絡会議（当院）：17日
８月	１．定例会議：21日 報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者の進捗状況 ２．リカバリー全国フォーラム2015（委員２名参加）：21～22日
９月	１．定例会議：21日 報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者の進捗状況 ２．Evening Studies（外部講師による就労支援院内研修）開催：１日
10月	定例会議：23日 報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者の進捗状況
11月	定例会議：27日 報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者の進捗状況
12月	定例会議：27日 報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者の進捗状況
平成28年 １月	１．定例会議：29日 報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者の進捗状況 ２．二市一町連絡会議（当院）：20日

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
2月	1．定例会議：29日 　　報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者の進捗状況 2．Evening Studies（院内研修）開催：17、18日
3月	1．定例会議：25日 　　報告事項：各部署からの最新情報、退院支援対象者の進捗状況 2．今年度各種評価とりまとめ

【評　価】

各病棟におけるプログラムの充実や退院支援グループの均一化の難しさ等があり、公開講座やクローズドグループの開催は見合わせ、今年度は5年以上の長期入院患者110名の中から退院可能と思われる患者6名を選定し、各病棟での取り組みを中心として行った。長期入院患者の高齢化が著しく、まずは通常の支援の一貫として介護保険申請や施設利用等を検討することに加え、知的障害等による社会的入院者に対しては在宅移行もしくは施設利用を検討することとした。地域課PSWからの施設の空室状況などの情報がタイムリーに当委員会から病棟スタッフへ伝えられ退院に繋がったケースもあった。これは病院全体が長期入院患者への退院への意識、取り組みができてきたものと考える。

今年度目標とする長期入院患者6名予定の退院が6名退院でき、5年以上の長期入院患者の5％退院をクリアでき精神科地域移行実施加算の算定も可能となった。

今後については、5年以上の長期入院患者に限らず1年程度の入院患者への就労支援などへの取り組みも考えていきたい。

地域との連携については昨年度に続き、地域機関との連絡会を計2回開催し、長期入院者に関する情報共有や意見交換を行った。長期入院精神障害者に対する支援と連携を共通課題とし、今後も継続して行っていきたい。

文 責　布川征一郎

業務改善委員会

委員長：川島浩也・事務局：村山礼子

【構成員】

10名（医師１名　看護師５名　薬剤師１名　精神保健福祉士１名　事務員１名　看護補助員１名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会議　第１木曜日　15：30～
平成27年 ４月	定例会議：２日 (1)　報告事項：「転倒・転落に関する説明と同意書」について (2)　協議事項：①注射処方箋について ②病棟院外受診実績一覧について
５月	定例会議：７日 (1)　報告事項：①注射処方箋について ②特定医師マニュアルについて ③電話対応 Evening Studiesについて　５/13．14実施 (2)　協議事項：電子カルテのシステムダウン時の対応マニュアルについて検討
６月	定例会議：４日 (1)　報告事項：注射処方箋のレイアウトについて (2)　協議事項：①金銭管理なしのオムツ類購入について ②他医療機関受診時の診療情報書について→電子カルテ管理を検討
７月	定例会議：２日 協議事項：①金銭管理なしのオムツ類購入について ②NANDAについて→看護診断の追加と看護アナムネの変更をNANDA担当と検討
８月	定例会議：６日 (1)　報告事項：夜間・休日入院患者の紹介状の取り扱いについて (2)　協議事項：①電子カルテレスポンスについて ②電子カルテシステム障害対策マニュアルの作成について
９月	定例会議：３日 (1)　報告事項：電子カルテについて 現病歴と生活歴について (2)　協議事項：①外出・外泊指示確認書の留意事項について ②電子カルテ基本情報について
10月	定例会議：１日 協議事項：電子カルテについて ①観察シートの色分けについて ②観察シートとバイタルの項目の追加について ③薬の隔日投与の対応について ④NANDA委員会とアナムネの見直しについて
11月	定例会議：５日 (1)　報告事項：経管栄養器具マニュアルについて→看護技術マニュアルに追加 (2)　協議事項：①退院時の個人ファイルの処理について ②年末カルテ、個人ファイルの整理について ③電子カルテについて→システム障害対策マニュアルの作成

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
12月	定例会議：3日 ⑴　報告事項：電子カルテについて 「病用ご返事」処理について ⑵　協議事項：①クリーニングの開始、終了情報の把握について ②転倒・窒息などのリスク表示について ③金銭管理なしのオムツ類の使用について
平成28年 1月	定例会議：7日 ⑴　報告事項：電子カルテについて 治療拒否した場合のマニュアルについて→看護共通マニュアルに追加 ⑵　協議事項：病棟移動の際のサマリーについて→電子カルテの資料に設定
2月	定例会議：4日 ⑴　報告事項：電子カルテについて ①ケア項目にチャルドールの使用量と時間を追加 ②バイタルの項目に入眠困難を追加 ③サーバーのメモリ増設について ⑵　協議事項：バインダーの「資料の整理」について
3月	定例会議：3日 ⑴　報告事項：電子カルテについて トイレの使用ポスターについて ⑵　協議事項：転倒・窒息・無断離院について→電子カルテ新機能追加・バージョンアップ後に検討

【評　価】

27年度は電子カルテ活用中に問題発生することが多く、処理等に苦慮したが委員会で情報共有し、検討することで解決できた。

また、電子カルテのサーバーのメモリを増設することによって処理速度が速くなり、業務改善が図られた。

文 責　川島　浩也

未収金対策委員会

委員長：鈴木 好文・事務局：川島 博幸

【構成員】

6名（医師2　看護師1　精神保健福祉士1　事務員2）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会議　第2月曜日　16：00 未収金の状況把握及び対応・対策を検討する。
平成27年度 4月	定例会議　13日　議題 (1)　H26年度推移・年度末貸倒れ処理 (2)　1月時点の未収金報告 (3)　滞納者へのアプローチ状況報告 (4)　代金回収サービスについて
5月	定例会議　11日　議題 (1)　2月時点の未収金報告 (2)　滞納者へのアプローチ状況報告 (3)　その他・滞納者ケースへの対応を検討
6月	定例会議　8日　議題 (1)　3月時点の未収金報告 (2)　滞納者へのアプローチ状況報告 (3)　その他・滞納者ケースへの対応を検討
7月	定例会議　13日　議題 (1)　4月時点の未収金報告 (2)　滞納者へのアプローチ状況報告 (3)　その他・口座振替について　措置入院解除後の係りについて
8月	定例会議　10日　議題 (1)　5月時点の未収金報告 (2)　滞納者へのアプローチ状況報告
9月	定例会議　14日　議題 (1)　6月時点の未収金報告 (2)　滞納者へのアプローチ状況報告 (3)　その他・口座振替、クレジットカード決済利用状況報告
10月	未開催
11月	定例会議　9日　議題 (1)　8月時点の未収金報告 (2)　滞納者へのアプローチ状況報告
12月	定例会議　15日　議題 (1)　9月時点の未収金報告 (2)　滞納者へのアプローチ状況報告
平成28年 1月	定例会議　12日　議題 (1)　10月時点の未収金報告 (2)　滞納者へのアプローチ状況報告

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
2月	定例会議　8日　議題 ⑴　11月時点の未収金報告 ⑵　滞納者へのアプローチ状況報告
3月	定例会議　14日　議題 ⑴　12月時点の未収金報告 ⑵　滞納者へのアプローチ状況報告

【評　価】

平成27年度は、新に医業未収金の縮減が図れるようクレジットカード、代金回収サービスでの決済を導入した。クレジットカード延べ人数52件・代金回収サービス述べ人数138人が利用した。

また、未収金の実績は立替金を除く入院診療費未収金対象者、延べ人数257人、平均21.4人、実人数46人、内12ヶ月継続未収残高者12人（19.5%）、年度内で約110万円の未収金回収が図られた。

文 責　川島　博幸

心理社会療法委員会

委員長・事務局：中川甚一郎

【構成員】

臨床心理士・心理教育担当看護師

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	院内における心理社会療法プログラムの立案、企画、実施、マネージメント
平成27年 4 月	活動事項 3 階心理教育グループ（延べ44名）・ 3 階SSTグループ（延べ30名）・ 3 階回想法グループ（延べ10名）・ 5 階心理教育グループ（延べ 4 名）・ 5 階SSTグループ（延べ16名）・ 5 階認知行動療法グループ（延べ 5 名）・ 5 階こころのスキルアップグループ（延べ 9 名）・ 5 階お楽しみ会アロマグループ（計 6 名）・ 1 階北回想法グループ（延べ10名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（11名）
5 月	活動事項 3 階心理教育グループ（延べ29名）・ 3 階SSTグループ（延べ12名）・ 3 階回想法グループ（延べ17名）・ 5 階心理教育（延べ 9 名）・ 5 階SSTグループ（延べ16名）・ 5 階認知行動療法グループ（延べ 5 名）・ 5 階こころのスキルアップグループ（延べ 9 名）・ 5 階お楽しみ会アロマグループ（計 2 名）・ 1 階北回想法グループ（延べ11名）・家族相談会第 1 クール第 1 回（ 6 名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（ 9 名）
6 月	活動事項 3 階心理教育グループ（26名）・ 3 階SSTグループ（延べ27名）・ 3 階回想法グループ（延べ 6 名）・ 5 階心理教育グループ（延べ10名）・ 5 階認知行動療法グループ（延べ 2 名）・ 5 階こころのスキルアップグループ（延べ10名）・ 5 階お楽しみ会アロマグループ（計 7 名）・ 1 階北回想法グループ（延べ 7 名）・家族相談会第 1 クール第 2 回（ 6 名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（ 8 名）
7 月	活動事項 3 階心理教育グループ（延べ27名）・ 3 階SSTグループ（延べ 9 名）・ 3 階回想法グループ（延べ10名）・ 4 階回想法グループ（延べ 2 名）・ 5 階心理教育グループ（延べ 6 名）・ 5 階認知行動療法グループ（延べ 5 名）・ 5 階こころのスキルアップグループ（延べ16名）・ 5 階お楽しみ会アロマグループ（ 1 名）・ 1 階北回想法グループ（延べ16名）・家族相談会第 1 クール第 3 回（ 5 名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（ 7 名）
8 月	活動事項 3 階心理教育グループ（延べ36名）・ 3 階SSTグループ（延べ20名）・ 3 階回想法グループ（延べ 7 名）・ 4 階回想法グループ（延べ 5 名）・ 5 階心理教育グループ（延べ 7 名）・ 5 階SSTグループ（延べ 4 名）・ 5 階認知行動療法グループ（延べ 2 名）・ 5 階こころのスキルアップグループ（延べ 3 名）・ 5 階お楽しみ会アロマグループ（計 4 名）・ 1 階北回想法グループ（延べ16名）・家族相談会第 1 クール第 4 回（ 6 名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（ 9 名）
9 月	活動事項 3 階心理教育グループ（延べ37名）・ 3 階SSTグループ（延べ16名）・ 3 階回想法グループ（延べ16名）・ 4 階回想法グループ（延べ 2 名）・ 5 階心理教育グループ（延べ 5 名）・ 5 階SSTグループ（延べ 9 名）・ 5 階認知行動療法グループ（延べ 5 名）・ 5 階こころのスキルアップグループ（延べ 5 名）・ 5 階お楽しみ会アロマグループ（計 5 名）・ 1 階北回想法グループ（延べ 8 名）・家族相談会第 1 クール第 5 回（ 5 名）・家族相談会第 2 クール第 1 回（ 6 名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（ 6 名）

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
10月	活動事項 3階心理教育グループ（延べ35名）・3階SSTグループ（延べ10名）・3階回想法グループ（延べ11名）・4階回想法グループ（延べ4名）・5階心理教育グループ（延べ4名）・5階SSTグループ（延べ9名）・5階認知行動療法グループ（延べ4名）・5階こころのスキルアップグループ（延べ14名）・5階お楽しみ会アロマグループ（計4名）・1階北回想法グループ（延べ8名）・家族相談会第1クール第6回（4名）・家族相談会第2クール第2回（6名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（6名）
11月	活動事項 3階心理教育グループ（延べ26名）・3階SSTグループ（延べ17名）・3階回想法グループ（延べ14名）・4階回想法グループ（延べ12名）・5階心理教育グループ（延べ4名）・5階SSTグループ（延べ12名）・5階認知行動療法グループ（3名）・5階こころのスキルアップグループ（延べ3名）・5階お楽しみ会アロマグループ（4名）・1階北回想法グループ（延べ10名）・家族相談会第1クール第7回（4名）・家族相談会第2クール第3回（5名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（5名）
12月	活動事項 3階心理教育グループ（延べ32名）・3階SSTグループ（14名）・3階回想法グループ（延べ12名）・4階回想法グループ（延べ8名）・5階心理教育グループ（延べ5名）・5階SSTグループ（12名）・5階認知行動療法グループ（延べ2名）・5階こころのスキルアップグループ（延べ11名）・5階お楽しみ会アロマグループ（計4名）・1階北回想法グループ（延べ2名）・家族相談会第1クール第8回（3名）・家族相談会第2クール第4回（6名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（5名）
平成28年 1月	活動事項 3階心理教育グループ（延べ27名）・3階SSTグループ（延べ6名）・3階回想法グループ（延べ10名）・4階回想法グループ（延べ14名）・5階心理教育グループ（延べ6名）・5階SSTグループ（延べ11名）・5階認知行動療法グループ（延べ5名）・5階こころのスキルアップグループ（延べ12名）・5階お楽しみ会アロマグループ（1名）・1階北回想法グループ（延べ4名）・家族相談会第2クール第5回（6名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（4名）
2月	活動事項 3階心理教育グループ（延べ28名）・3階SSTグループ（延べ19名）・3階回想法グループ（延べ13名）・4階回想法グループ（延べ20名）・5階心理教育グループ（延べ10名）・5階SSTグループ（延べ10名）・5階認知行動療法グループ（延べ3名）・5階こころのスキルアップグループ（延べ2名）・1階北回想法グループ（延べ12名）・家族相談会第2クール第6回（6名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（3名）
3月	活動事項 3階心理教育グループ（延べ19名）・3階SSTグループ（延べ4名）・3階回想法グループ（延べ10名）・4階回想法グループ（延べ24名）・5階心理教育グループ（延べ8名）・5階SSTグループ（延べ3名）・5階認知行動療法グループ（延べ3名）・5階こころのスキルアップグループ（延べ7名）・1階北回想法グループ（延べ16名）・家族相談会第2クール第7回（6名）・はまかぜ会　家族相談会OBグループ（3名）

【評　価】

今年度の目標であった定期的なミーティングの開催は十分時間を割くことができず実現できなかった。来年度1回は開催し情報交換や問題の把握と改善に努めたい。

回想法が1階北病棟と4階病棟で定着し、他病棟でも心理社会療法プログラムを実施した。心理社会療法が重要で必要な治療プログラムと認識されている。来年度は心理社会療法が病院全体の文化となるよう心理社会療法プログラムの職員研修に力を入れたい。

文 責　**中川甚一郎**

デイケア科運営委員会

委員長：後藤雅博・事務局：布施江利子

【構成員】

12名（医師１名　看護師５名　作業療法士２名　精神保健福祉士３名　臨床心理士１名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	毎月第３水曜日 16：15～ デイケア実績報告、通所・試み・見学予定者報告
平成27年 ４月	定例会議：15日 報告事項：平成27年３月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録104名、延べ利用数863名、１日平均39.2名 「外部講師による音楽療法」実施
５月	定例会議：20日 報告事項：平成27年４月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録88名、延べ利用数899名、１日平均42.8名 「豊栄総合体育館を利用したスポーツプログラム」開始
６月	定例会議：17日 報告事項：平成27年５月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録90名、延べ利用数729名、１日平均40.5名 「ボランティアによるギター教室」開始
７月	定例会議：15日 報告事項：平成27年６月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録91名、延べ利用数843名、１日平均38.3名 「60歳以上を対象とした憩いの広場」「隔週で就労フォローアップ」開始
８月	定例会議：19日 報告事項：平成27年７月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録91名、延べ利用数850名、1日平均38.6名
９月	定例会議：16日 報告事項：平成27年８月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録95名、延べ利用数823名、１日平均39.2名 「新潟県芸術文化祭に４名が出展」「メンバーによるWRAP」開始
10月	定例会議：21日 報告事項：平成27年９月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録98名、延べ利用数833名、１日平均43.8名 「J-CORESを取り入れた就労セミナー」「心の健康講座（秋葉区）でピアサポーターメンバーが当事者発表」実施
11月	定例会議：18日 報告事項：平成27年10月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録97名、延べ利用数872名、1日平均41.5名 ハンドベルグループが病棟や外来で演奏会を実施
12月	定例会議：16日 報告事項：平成27年11月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録98名、延べ利用数801名、１日平均42.1名 ハンドベルグループがクリスマスツリー点灯式で演奏

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
平成28年 1月	定例会議：20日 報告事項：平成27年12月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録102名、延べ利用数817名、1日平均40.8名
2月	定例会議：17日 報告事項：平成28年1月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録101名、延べ利用数686名、1日平均36.1名 日本心理教育・家族教室ネットワーク東京大会でピアサポーターメンバー3名がWRAPの紹介依頼があり参加
3月	定例会議：16日 報告事項：平成28年2月実績・プログラム参加状況・利用者の動向報告 登録102名、延べ利用数732名、1日平均36.6名 ハローワークと連携した就労支援モデル事業を検討

【評　価】

前年度から開始していたピアサポーター活動において会議での情報交換により県内外で当事者発表の機会を得ることができた。また、ハンドベルグループでは病棟や外来で演奏をし、デイケアをアピールすることができた。

しかし、デイケア参加数は前年度と比較すると減少傾向であったため、会議の場を有効に活用し、病棟や外来等の情報を得ながら改善していきたい。

文 責　布施江利子

事後審査委員会

委員長：川嶋義章・事務局：大澤　孝

【構成員】

4名（医師1名　看護師2名　精神保健福祉士1名）

【議事及び活動内容】

月　日	議 事 及 び 活 動 内 容
毎　月	定例会議　第4木曜日　9：15 ・緊急時における入院等（特定医師による任意入院患者の退院制限、医療保護入院、応急入院）に係る診察の特例措置の判断の妥当性について検証
平成27年 4月	定例会議：23日 ・入院者1名について特定医師による診察の特例措置の判断の妥当性について検証
5月	定例会議：28日 ・審議対象者なし
6月	定例会議：25日 ・入院者1名について特定医師による診察の特例措置の判断の妥当性について検証
7月	定例会議：23日 ・審議対象者なし
8月	定例会議：27日 ・入院者1名について特定医師による診察の特例措置の判断の妥当性について検証
9月	定例会議：24日 ・審議対象者なし
10月	定例会議：22日 ・審議対象者なし
11月	定例会議：26日 ・入院者1名について特定医師による診察の特例措置の判断の妥当性について検証
12月	定例会議：24日 ・審議対象者なし
平成28年 1月	定例会議：28日 ・審議対象者なし
2月	定例会議：25日 ・審議対象者なし
3月	定例会議：24日 ・審議対象者なし

【評　価】

平成27年度は計4件の入院について、特定医師による診察の特例措置の判断の妥当性について検証した。審査の結果、いずれも処遇は妥当であることが認められた。

次年度も引き続き、法令を順守した委員会運営を心掛けていきたい。

文責　大澤　　孝